

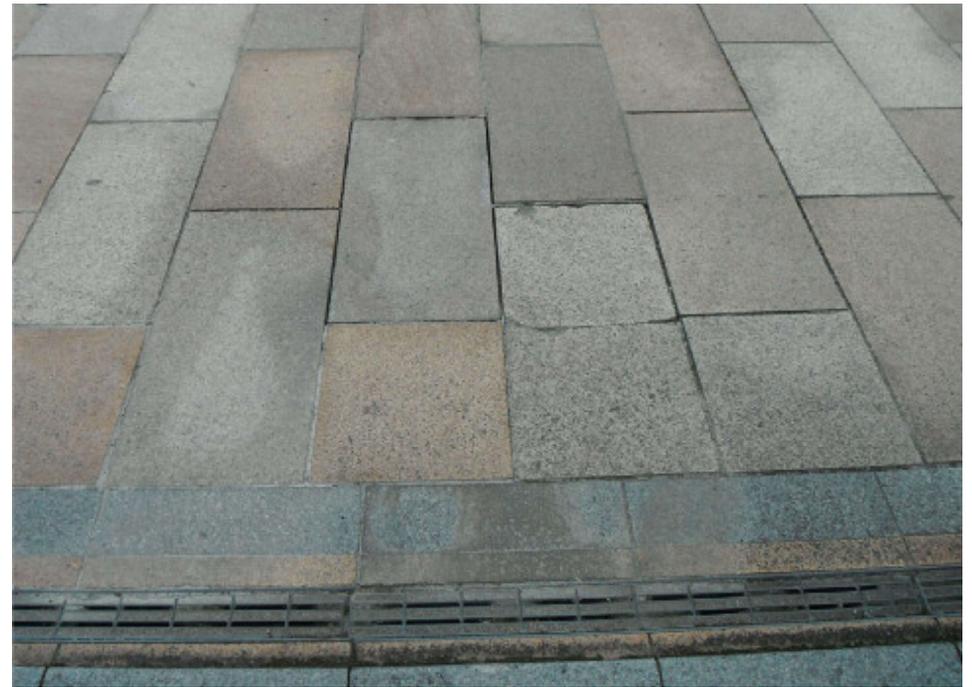
現場ニーズ応募用紙

受付No.(※)	5	受付年月日(※)	H26.10.6
分野	道路		
題名 (技術名: 仮称)	石版舗装の補修技術		
内容	<p>石版舗装の区間があるが、毎年複数箇所ですら損傷が発生し、補修対応に苦慮している。</p> <p>過去に様々な方法で補修を行ってきたが、2～3年で同じ箇所が破損する状況となっており、景観上も問題が生じている。</p> <p>特に、大型車の転回が発生する交差点付近と車線中央部に損傷が集中しており、対策も必要と考えられる。</p> <p>また、歩道部分における石版舗装でも温度変化に伴う膨張・収縮率の差によるものと推察される石版の浮き、破損が発生している。</p> <p>これらの補修に適した技術の開発を求めます。</p>		
添付資料	石版舗装損傷状況		

石畳舗装損傷状況



目地が損傷し「がたつき」が発生した結果
石版が破損



損傷箇所の応急対応状況（常温合材によるパッチング）





